

注 意 報

長崎県病害虫防除所長

令和5年度病害虫発生予察注意報第6号

かんきつ かいよう病

1. 発生地域 (対象地域) 県内全域
2. 発生程度 多
3. 注意報発令の根拠

9月前期の巡回調査(36筆)の結果、発病葉率は2.4%(平年 0.4%)、葉での発生圃場率は44.4%(平年 14.6%)、発病果率は1.2%(平年 0.2%)、果実での発生圃場率は41.7%(平年 9.7%)と平年より多い発生であった(図1、2、3、4)。

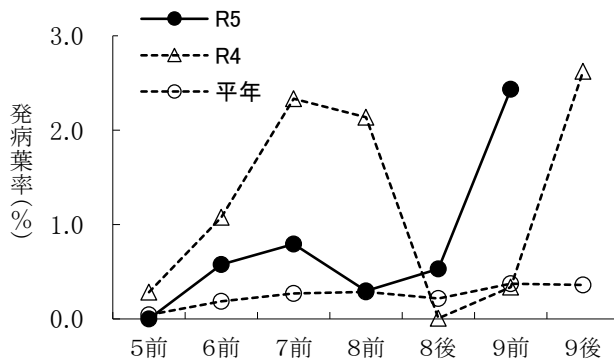


図1 かいよう病 発病葉率の推移

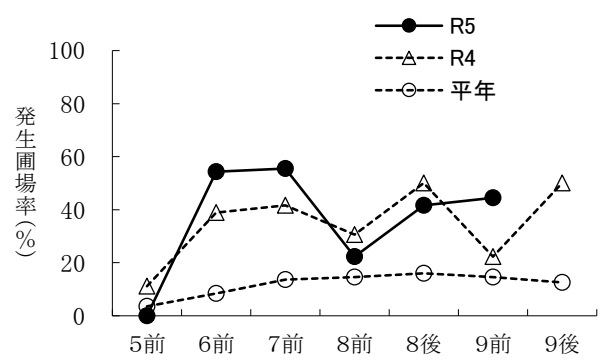


図2 かいよう病(葉) 発生圃場率の推移

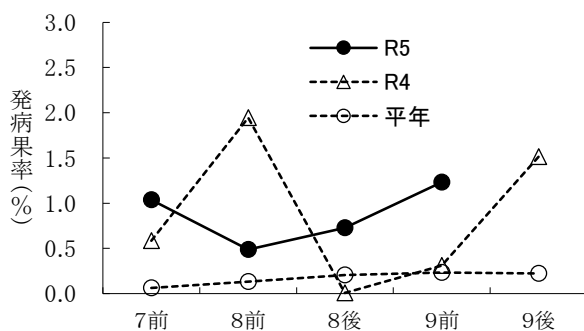


図3 かいよう病 発病果率の推移

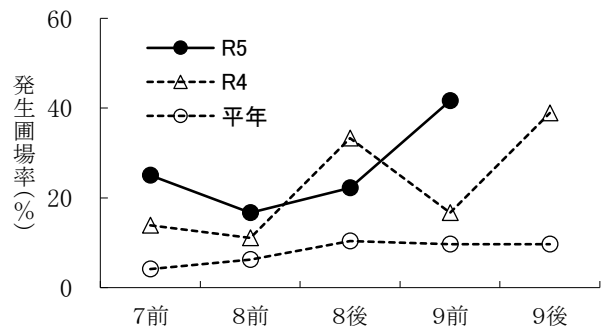


図4 かいよう病(果実) 発生圃場率の推移

4. 防除対策

- (1) 発病枝や葉は伝染源となるのでできるだけ除去する。
- (2) 強風による傷から感染しやすいので、今後の気象状況に注意し、台風が予想される場合は台風接近前に薬剤散布を行う。
- (3) 銅剤は高温期に散布すると薬害を生じることがあるため注意する。また、薬害防止のため農薬のラベルに従い、炭酸カルシウム水和剤(クレフノン等)を混用する。
- (4) 各品種による耐病性は下表のとおりである。耐病性が弱い品種は特に注意する。

表 かいよう病に対する各品種の耐病性（令和5年長崎県病害虫防除基準より）

耐病性	品 種 名
弱い	グレープフルーツ、ネーブル
やや弱い	ナツダイダイ、天草、みはや、津之望、麗紅
中程度	温州みかん、清見、不知火
強い	ハッサク、ポンカン、ユズ、キンカン、日向夏、璃の香

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所）ホームページ」アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所） T E L : 0957-26-0027

